令和元年度　全国学力・学習状況調査の結果

摂津市立味生小学校
校長　北橋　ひとみ

平成 31 年 4 月 18 日（木）に実施した令和元年（平成 31 年）度　全国学力・学習状況調査結果についてご報告いたします。

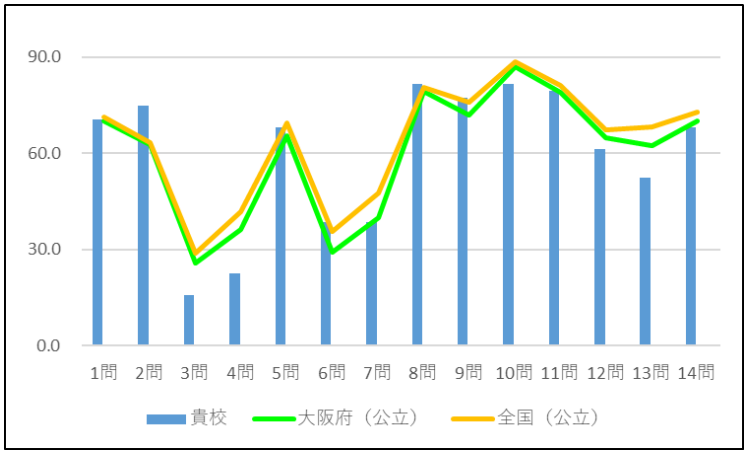
（１）結果概要

①各教科の結果より

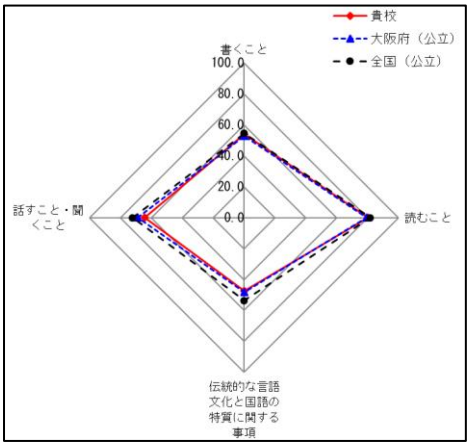
国語

本校の問題別正答率は全国を上回る問題が 3 割以上あった。一方で、全国・大阪府平均をともに下回る問題もある。領域別でみると、「書くこと」「読むこと」は大阪府平均を上回っている。「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は課題が見られる。

【国語　問題別正答率】



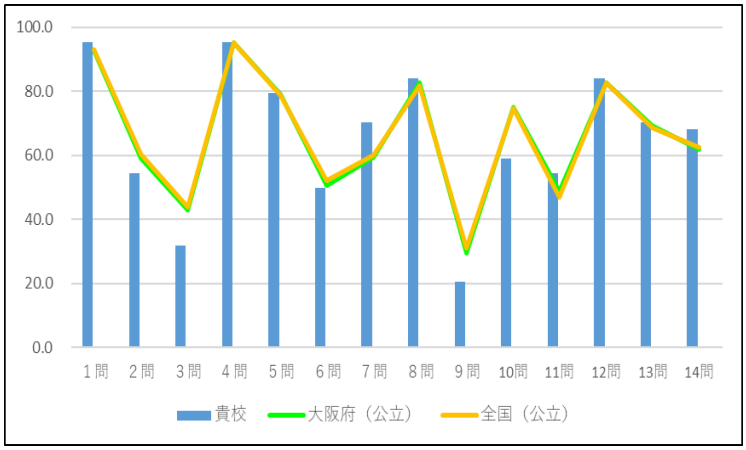
【学習指導要領の領域の平均正答率の状況】



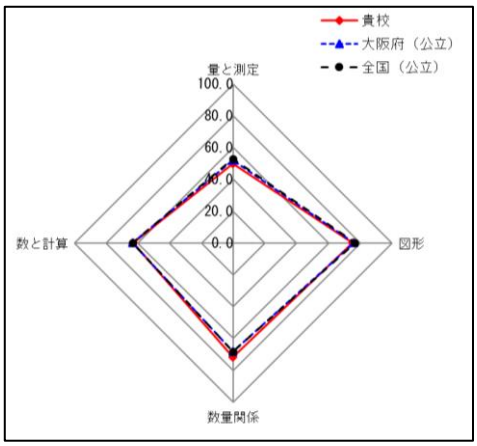
算数

本校の問題別正答率は全国を上回る問題が６割以上あった。領域別でみると、「数量関係」については全国平均を上回っている。「数と計算」「量と測定」「図形」については全国平均よりやや低めである。

【算数　問題別正答率】

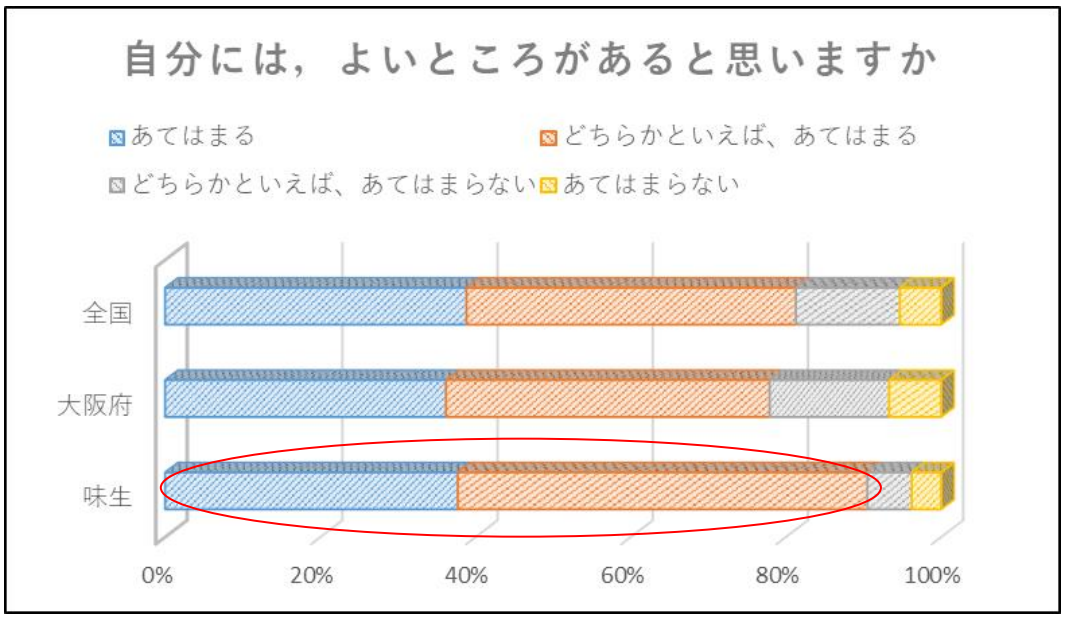


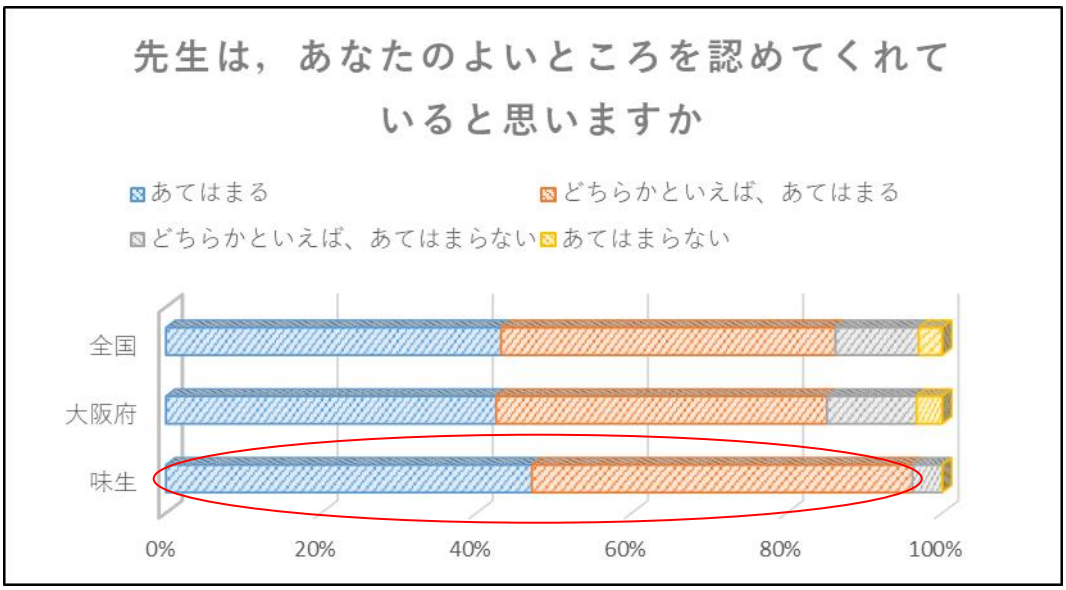
【学習指導要領の領域の平均正答率の状況】



②児童質問紙結果

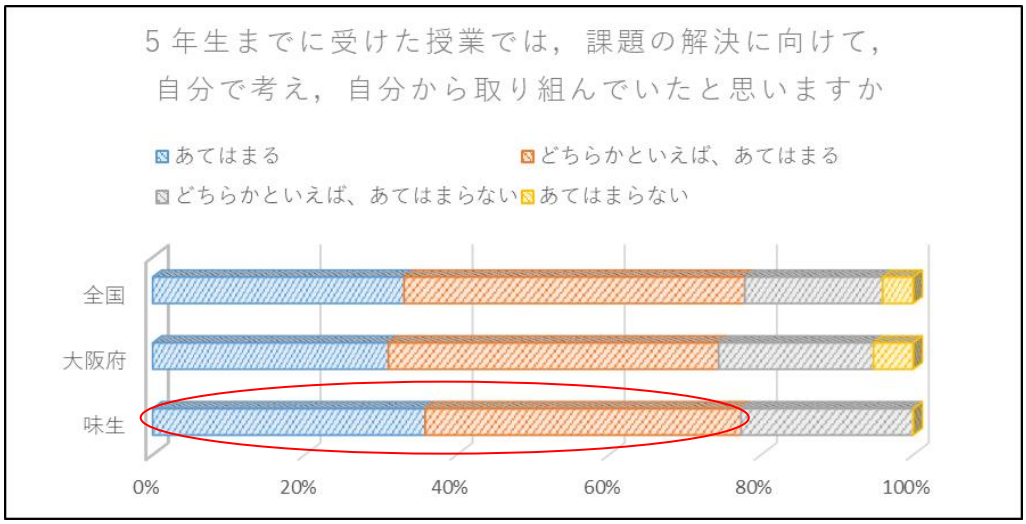
自己肯定感について

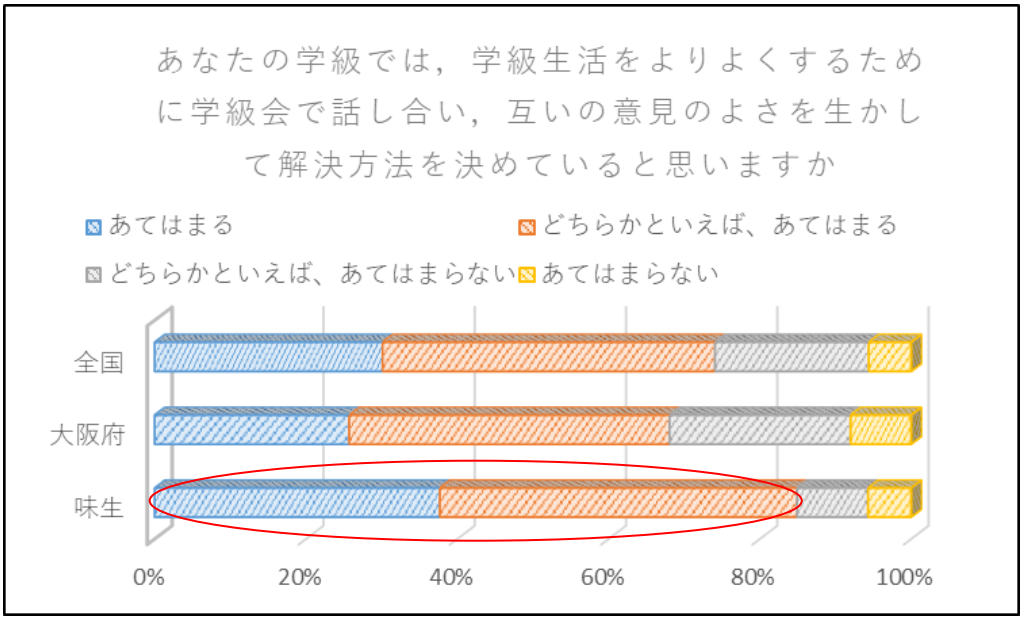


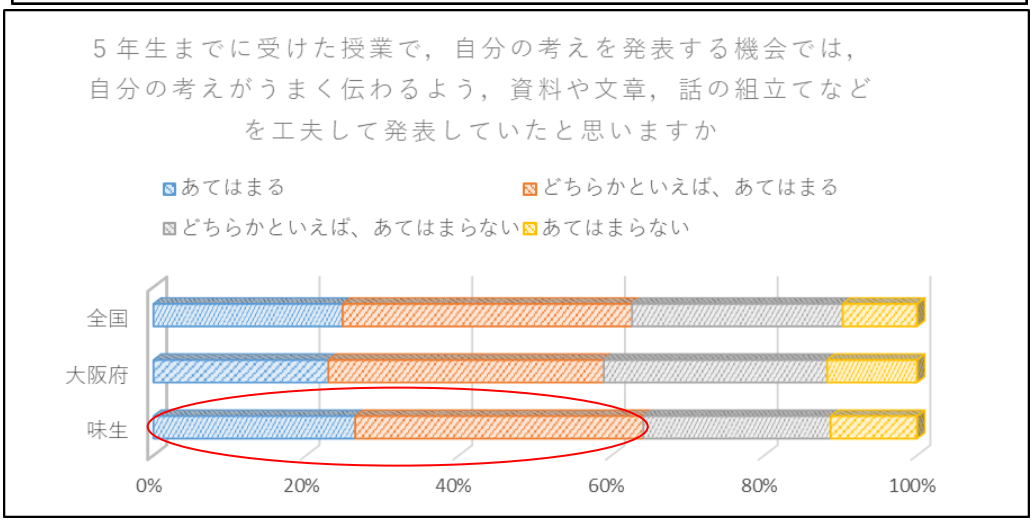


自分によいところがあると感じられる。また、認めてもらえていると肯定的に感じている児童が 90%を超えている。自己肯定感が高まってきていると考えられる。

授業に関すること

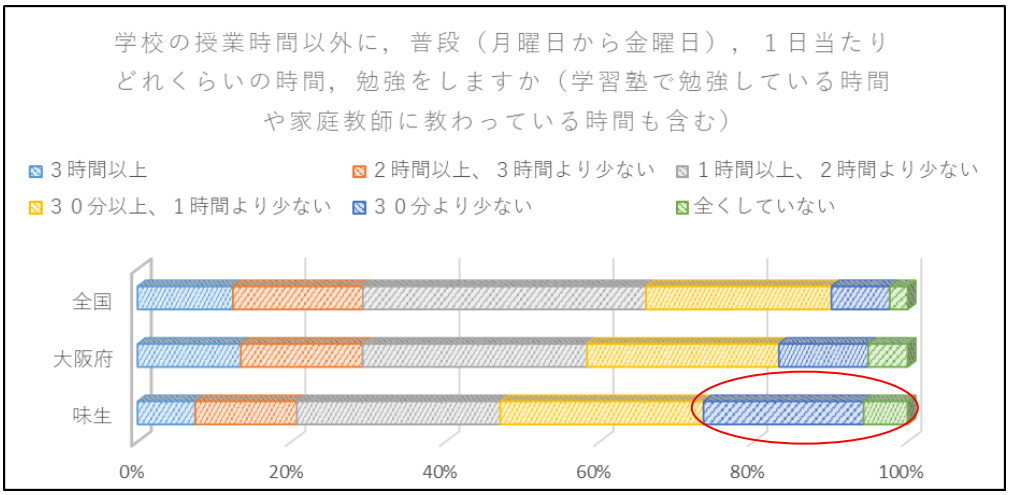


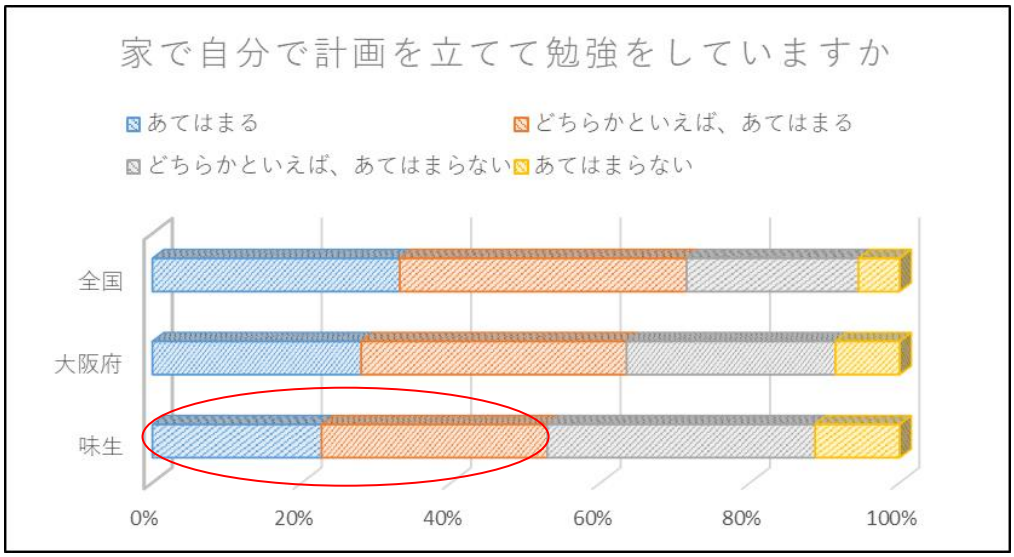




課題解決に向けて意欲的に考え、対話して深めることができている。
また、自分の考えを伝えるための授業展開が行われていることがわかる。

家庭学習について





授業やそれ以外での学習時間は全国・大阪府と比べて低い値である。自分で計画を立てて授業以外で勉強をすることに課題が見られる。

（２）結果から見える成果と課題

①成果

・自己肯定感が高まってきている
・学習に意欲がわいている
・文章の内容を理解しようと問題を最後まで読むようになってきた
・無回答が少なくなった。→あきらめずに最後までやり切ることができた
・対話重視の課題解決の授業に取組めている

①　課題

・漢字が定着していない（特に同音異義語には課題あり）
・いくつかの条件のうち、全てを満たすことができない
・授業以外で計画的に学習をする習慣がない
・語彙が少ない

去年、５年生時の１２月に行われた摂津市学力調査から５か月後に行われた４月の６年生対象全国学力・学習状況調査。
１２月と４月の結果を全国や府の正答率と比較すると、大幅に５年生時より６年生の学力が上がっていることが分かります。
学校・友だち・家族から認められ、自尊心が高まってきています。
そこから学習に向かう意欲が徐々に上がり、お互いを高め合う集団へと成長しつつあります。
今後、中学校に向けて家庭学習の計画や習慣が定着すると、さらに向上していくことと思います。
学校・保護者・地域と連携して子どもたちの学びを着実なものにしていきたいと考えております。
どうぞよろしくお願いします。

今後について

1. 学習意欲を高めるための言語活動が充実したものとなるよう、学校全体で取り組んでいきます。
2. 反復学習等に取り組み、学力の定着を図ります。
3. 自学・自習力を高めるために宿題広場を充実させます。
4. 家庭と連携し、家庭学習の充実に力を入れていきます。